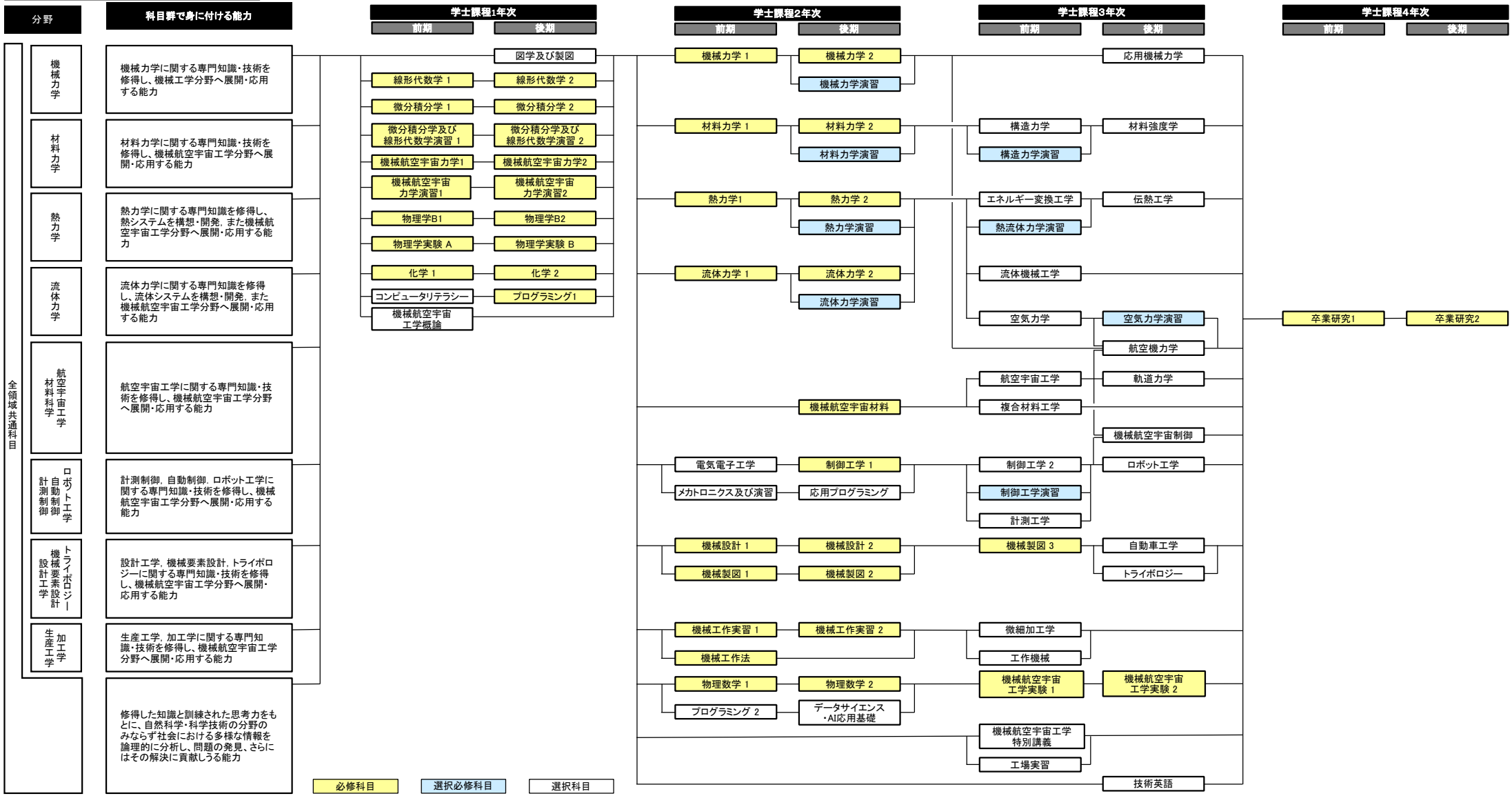
公開日『2024年4月1日』

創域理工学部 機械航空宇宙工学科 科目系統図

(2024年 4月 1日作成)

人材育成等に関する目的

機械航空宇宙工学科は、機械力学、材料力学、流体力学、熱力学の4力学を核とした正統的基礎教育を重点的に行うことにより、機械技術に関わるあらゆる問題に対して、その本質を把握し、創造的に解決し得る人材を育成する。

カリキュラムポリシー（抜粋）

1. 機械は人類の作り出す人工物全ての基礎となるものであり、機械工学者はその対象を狭く「機械」に限定することなく、いかに機械をよりよく利用して人類の生活に貢献するかを常に考えるべきという機械航空宇宙工学科の基本理念に基づいて、機械航空宇宙工学の重要分野（「機械工学の4力学」、「設計工学／機械要素設計／トライボロジー」、「生産工学／加工学」、「知能機械学／制御」、「機械材料学」）を網羅し、機械航空宇宙工学科で定める人材育成等に関する目的を実現するための学士の教育課程を編成する。
2. 真に実力を身に付けた学生のみを卒業させる「実力主義」の伝統を堅持し、厳格な教育課程を実践する。